

ワイヤロックを手にする五月女さん
(右)



詐欺防止懸垂幕^{など} 寄贈

栃木の五月女グループ

鹿沼署が感謝状を贈呈

【鹿沼】鹿沼署は21日、特殊詐欺被害抑止の啓発懸垂幕と自転車用ワイヤロック2千個を市防犯協会に寄贈した。アミューズメント施設などを展開する五月女グループ（栃木市川原田町）の五月女博男代表（73）に感謝状を贈った。

懸垂幕は「疑って！ お金からみのその電話 撲滅！ 特殊詐欺」の文字が書かれ、下部に市のシンボルキヤラクター「ベリーちゃん」が描かれている。同署の庁舎北側に早速掲示された。ワイヤロックは市内の自転車利用者に配布、被害防止

を呼び掛ける。

昨年は市内で特殊詐欺が13件（前年比5件増）発生、自転車盗は64件（同13件増）と増加している。毎年、防犯ステッカーなどを寄贈している五月女さんは「市内の犯罪被害防止に少しでも役立てられれば、社会貢献として今後も続けていきたい」と話した。

吉田英生署長は「犯罪防止に役立てられる。ありがたい」と言い、市防犯協会の担当者は「一件でも被害がなくなるよう協会も努力したい」と話した。

（枝村敏夫）